

資料 3

流域治水プロジェクトのフォローアップについて

尻別川流域治水プロジェクト【位置図】

～国際リゾート地“ニセコ”観光圏エリアの魅力と暮らしを守る治水対策の推進～

○令和元年東日本台風では、各地で戦後最大を超える洪水により甚大な被害が発生したことを踏まえ、尻別川水系においても、我が国における有数の国際リゾート地であり、清流尻別川が育む水稻や馬鈴薯等の農産物の一大生産地である尻別川流域の既設農業施設等の治水活用を含む事前防災対策を進める必要があり、以下の取り組みを実施していくことで、国管理区間においては、尻別川の堤防が決壊し、流域で甚大な被害が発生した戦後最大の昭和50年8月洪水と同規模の洪水を安全に流下させ、流域における浸水被害の軽減を図る。



尻別川流域治水プロジェクト【ロードマップ】

～国際リゾート地“ニセコ”観光圏エリアの魅力と暮らしを守る治水対策の推進～

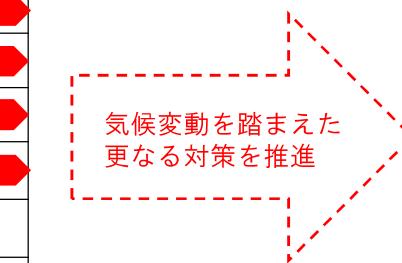
●尻別川では、上下流・本支川の流域全体を俯瞰し、国、北海道、町村が一体となって、以下の手順で「流域治水」を推進する。

【短期】蘭越町市街地等における重大災害の発生を未然に防ぐため、河道掘削や地震津波対策を実施。

【中長期】地震津波対策を引き続き実施し、河口部においては、継続的にモニタリングを行い、河口閉塞等が発生した場合、必要に応じて対策を実施する。

●あわせて、国際的観光地である流域の特徴を踏まえ、氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策（利水ダム等における事前放流等の実施、体制構築）、流域の雨水貯留機能向上の促進等を実施。

区分	対策内容	実施主体	工程	
			短期	中長期
氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策	人口・資産が集中する蘭越町市街地等を守る河道掘削	小樽開発建設部	豊国地区	
	人口・資産が集中する河口部市街地等を守る河口部対策	小樽開発建設部		河口部
	津波避上区間における人命・資産を守る地震津波対策	小樽開発建設部		
	事前放流等に係る施設の整備	小樽開発建設部	中後志地区	
	尻別川支川域を洪水被害から守る河道掘削及び堤防整備	後志総合振興局		
	水防活動及び排水活動に資する資機材整備	京極町 俱知安町	排水ポンプ整備（京極町）	
	市街地を土砂災害から守る砂防関係施設の整備	後志総合振興局	砂防関連施設の整備（後志総合振興局）	
	森林の水源かん養機能の維持・向上のための森林保全対策	北海道森林管理局 後志総合振興局、町村 森林整備センター等	喜茂別町・俱知安町 (北海道森林管理局)	植栽・間伐などの 森林整備を実施
	山地災害から流域を守る治山対策	北海道森林管理局 後志総合振興局		治山施設等の整備
	河川への急激な雨水流出を抑制する流出抑制対策の促進	後志総合振興局、 蘭越町等		
被害対象を減少させるための対策	河川掘削土を活用した嵩上げ等の検討	小樽開発建設部		
	まちづくりでの活用を視野にした多段的水害リスク情報の検討	小樽開発建設部		
	宅地建物取引等に係る災害リスク情報等の提供促進	俱知安町等	公共施設の浸水想定区域外への設置・耐水化（俱知安町、蘭越町）	宅地建物取引等に係る災害リスク情報等の提供促進（俱知安町等）
被害の軽減、早期復旧、復興のための対策	公共施設の浸水想定区域外への設置・耐水化	俱知安町等		
	水防訓練の実施	蘭越町		水防訓練の実施（蘭越町）
	タイムラインを活用した関係機関との連携による訓練の実施	小樽開発建設部、 蘭越町等		
	防災気象情報の利活用促進	札幌管区気象台		
グリーンインフラの取り組み	生物の生息・生育環境の保全	小樽開発建設部 後志総合振興局		
	賑わいの創出検討・地域活性化	小樽開発建設部		
	田んぼダムの貯留機能保全	俱知安町等		



気候変動を踏まえた
更なる対策を推進

【事業費】

■事業規模

河川対策（約52億円）

対策内容 河道掘削、堤防整備、
河口部対策、
地震津波対策 等

砂防対策（約3億円）

対策内容 砂防関係施設の整備 等

※1：国・北海道の河川整備計画等の残事業費を記載

※2：北海道の砂防の残事業費を記載

※氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための河口部対策については、モニタリングを継続し、必要に応じて対策を行う。

※スケジュールは今後の事業進捗によって変更となる場合がある。

尻別川流域治水プロジェクト【位置図】

～国際リゾート地“ニセコ”観光圏エリアの魅力と暮らしを守る治水対策の推進～

●グリーンインフラの取り組み 『治水事業と調和した豊かな河川環境の保全・創出』

- 尻別川は国土交通省が毎年公表している一級河川の水質現況において、水質が最も良好な河川に平成11年度以降で累計19回選出されている日本有数の清流であり、また流域7町村では、尻別川流域の環境保全のための理念や自治体・住民・事業者の責務を示した「町村の河川環境の保全に関する条例（通称「尻別川統一条例」）」を制定しており、地域住民の環境意識が高い地域である。
- 尻別川水系において、魚類や鳥類等の生息・生育・繁殖の場となっている河畔林や水辺環境の保全に向けて、今後概ね10年間で河川環境に配慮した河道整備を実施するなど、自然環境が有する多様な機能を活かすグリーンインフラの取組を推進する。



※具体的な対策内容については、今後の調査・検討等により変更となる場合がある。

尻別川流域治水プロジェクト【事業効果（国直轄区間）の見える化】

～国際リゾート地“ニセコ”観光圏エリアの魅力と暮らしを守る治水対策の推進～

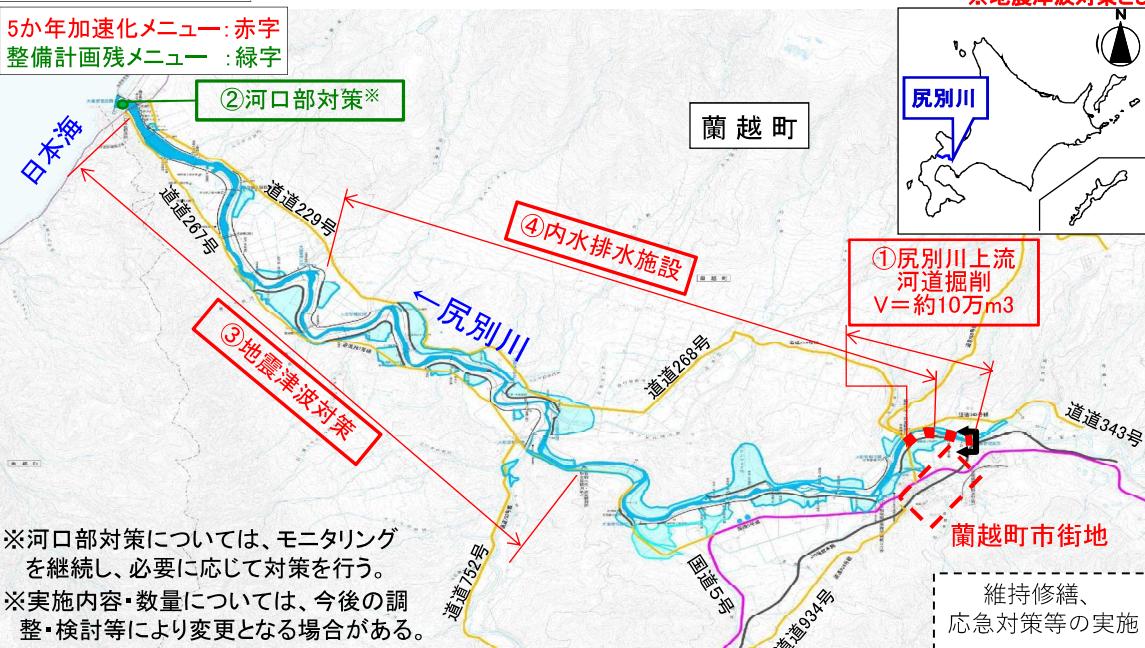
○尻別川上流の河道掘削のR7完了にともない、S50.8洪水規模の洪水でも蘭越町市街地区間をHWL以下で流下させることができ、市街地の浸水被害解消が可能。

短期整備（5か年加速化対策）効果：河川整備率 約55%→約78% 地震津波対策 0%→約50%

実施箇所・対策内容

5か年加速化メニュー：赤字
整備計画残メニュー：緑字

※河川整備率とは、河川整備計画において定めた河道整備流量を流すことができる断面を確保している国管理区間の割合
※地震津波対策として、河川構造物の耐震化、樋門の自動化、遠隔操作等を調査検討中

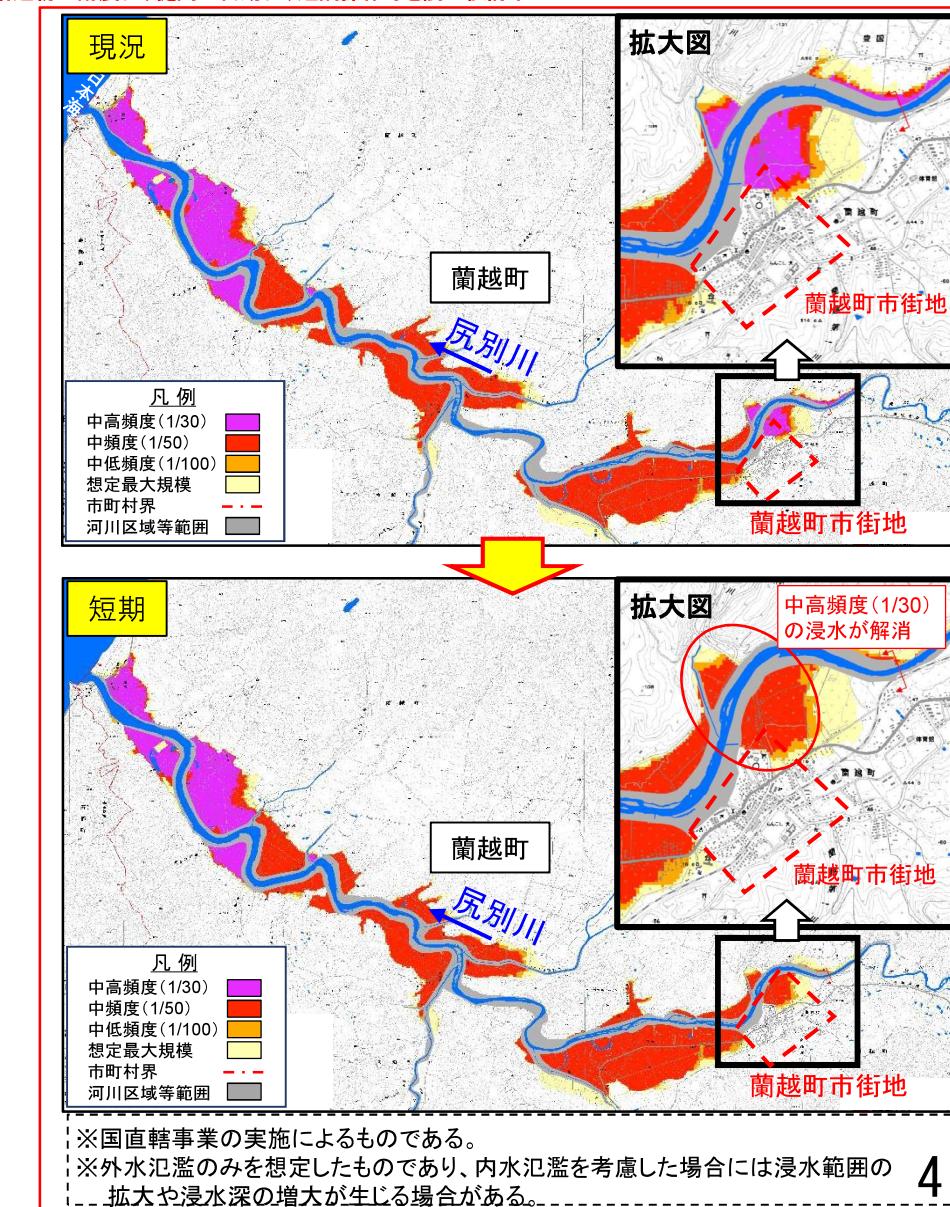


区分	対策内容	工程	
		【5か年加速化対策】 短期 (R3~R7年度)	中長期 (R8~R10年度)
氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策	①尻別川上流 河道掘削 80%→100%	R4 100%	
	②河口部対策 0%→100%		100%
	③地震津波対策	50%	100%
	④内水排水施設	100%	

*スケジュールは今後の事業進捗によって変更となる場合がある。



北海道では全国でも特に気候変動の影響が大きく、更なる対策を推進



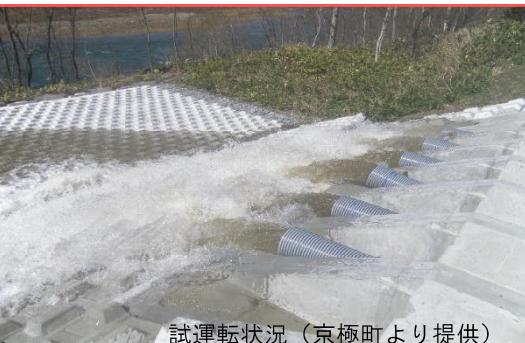
尻別川流域治水プロジェクト【流域治水の具体的な取組】

～国際リゾート地“ニセコ”観光圏エリアの魅力と暮らしを守る治水対策の推進～



被害をできるだけ防ぐ・減らすための対策

水防活動及び排水活動に資する資機材整備 (京極町)



京極町では、排水ポンプを6台購入し、現地の釜場に配備済み。R3年度には、試運転も実施している。

被害対象を減少させるための対策

河川掘削土を活用した嵩上げ等の検討



水害リスクがある地区の浸水被害軽減に向けて、河道掘削土を有効活用した、土地嵩上げ等の検討・調整を進めている。

土地改良事業と合わせて農地の嵩上げや、嵩上げした土地の避難ヤードへの活用なども検討中であり、浸水被害軽減が期待できる。

被害の軽減、早期の復旧・復興のための対策

公共施設の浸水想定区域外への設置・耐水化 (俱知安町)



- ・会議室（防災対策本部）、防災放送室等を2階、自家発電室を3階とし防災機能を確保
- ・浸水対策として、出入口に防水板を設置



俱知安町役場新庁舎は、R3年度完成している。災害時に防災活動の拠点として機能するよう、建物を耐震基準の1.5倍の強度とし、尻別川の氾濫による浸水があつた場合でも機能できるよう、防災機能を2階以上に設置している。

流域治水プロジェクトに基づく各種対策の取組内容一覧

氾濫をできるだけ防ぐ・減らす為の対策

区分	取組内容	取組機関	これまでの取組	今後の予定
氾濫をできるだけ防ぐ・減らす為の対策	河道掘削	小樽開発建設部 後志総合振興局小樽建設管理部	○豊国地区の河道掘削を実施(小樽開発建設部) ○ルベツベ川において河道掘削を実施(後志総合振興局小樽建設管理部)	○引き続き河道掘削を実施予定
	堤防整備	後志総合振興局小樽建設管理部	○尻別川において堤防整備を実施	○引き続き堤防整備を実施予定
	砂防関係施設の整備	後志総合振興局小樽建設管理部	○令和4年度太田の沢川砂防事業完成	○令和4年度事業完了
	雨水流出を抑制する流出抑制対策の促進	後志総合振興局小樽建設管理部	○オロッコ川において、金場整備による内水氾濫の軽減	○喜茂別川において、2箇所の金場整備を実施予定
	森林整備	後志森林管理署 森林整備センター北海道水源林整備事務所 京極町	○伊達市大滝区において森林整備を実施(後志森林管理署) ○除伐等の森林整備の実施(森林整備センター) ○町有林における植栽木の生育を補助するとともに、雑草木の除去をするため下刈りを実施(京極町)	○引き続き植栽木の保育作業を予定(後志森林管理署) ○計画的に森林整備を実施予定(森林整備センター) ○森林整備において下刈りが必要な箇所においては今後も継続して取り組んでいく(京極町)
	農業用排水路整備	後志総合振興局農村振興課	○蘭越町での農業用排水路整備	○蘭越地域での排水路整備を予定
	田んぼダムの整備	蘭越町	○三和・大谷・名駒・港地区において、多面的機能支払交付金を活用し、田んぼダムの整備を実施	○同地区的田んぼダムを整備し、引き続き維持していく

(1/2)

流域治水プロジェクトに基づく各種対策の取組内容一覧

氾濫をできるだけ防ぐ・減らす為の対策

区分	取組内容	取組機関	これまでの取組	今後の予定
氾濫をできるだけ防ぐ・減らす為の対策	土砂の流出防止	ニセコ町	○沈砂池および土砂止めの設置	○R6の春には、沈砂池の状況を確認して、必要に応じて土砂撤去を実施する
	流木の撤去	真狩村	○普通河川の流木撤去	○引き続き実施
	沈砂池設置 心土破碎	真狩村	○畠の土が流出しないように沈砂池を設置し、河川への流入を防ぐ ○畠の土が流出しないよう大雨時や融雪時の対策をし、河川への流入を防ぐ	○引き続き実施
	農業排水路の保全 (草刈り・土砂上げ等)	京極町	○湛水被害を防止するとともに排水路本来の機能を保全するため農業排水路に溜まった土砂を除去、草刈りを実施した	○農業用排水路としての機能を失うことがないよう、適切に管理していくとともに、地域活動組織とも連携を図りながら今後も継続して保全に努めていく
	沈砂施設貯留機能保全 (土砂上げ)	京極町	○沈砂池本来の機能を保全するほか、河川への余分な土砂流出を防ぐため沈砂施設の土砂上げを実施した	○今後も沈砂施設としての貯留機能を失わせないよう適切な管理に取り組んでいく
	生物の生育・生息環境、河川景観の保全 (流木の撤去、ゴミ拾いや草刈り)	京極町	○町内の「ゴミ拾い活動」(河川やビューポイントも対象)や河川の景観を保全するための「クリーン作戦」(河川の流木撤去や雑草木の刈払い)また景観を守る活動組織も独自に河川等の雑草木の処理を実施した	○豊かな河川環境の保全・創出を目指して、河川クリーン作戦やゴミ拾いボランティア活動、また、景観保持を目的とする活動組織等と協力して、準絶滅危惧種のハイカモ等希少な動植物の生育環境、美しい河川の形成と保全がはかられるよう努めていく
	水防活動及び排水活動に資する資機材整備	京極町	○排水ポンプを6台購入し、現地の金場に配備済み	

(2/2)

流域治水プロジェクトに基づく各種対策の取組内容一覧

被害対象を減少させるための対策

区分	取組内容	取組機関	これまでの取組	今後の予定
被害対象を減少させるための対策	河川掘削土を活用した嵩上げ等の検討	小樽開発建設部 蘭越町	<ul style="list-style-type: none"> ○水害リスクがある地区的浸水被害軽減に向けて、河道掘削土を有効活用した、土地嵩上げ等の検討・調整を実施中 ○大規模な宅地造成の基礎盛土材として河道掘削土を提供。 	<ul style="list-style-type: none"> ○引き続き検討を実施 ○宅地造成の基礎盛土材への活用はR5完了
	防災ガイドマップの更新	蘭越町 留寿都村 俱知安町	<ul style="list-style-type: none"> ○ハザードマップの更新 	<ul style="list-style-type: none"> ○英語版を公表予定(蘭越町) ○個別避難計画への反映(留寿都村) ○浸水域の住民に対する防災訓練の実施(留寿都村) ○R6.4月中に配布を予定(俱知安町)

流域治水プロジェクトに基づく各種対策の取組内容一覧

被害の軽減、早期復旧・復興のための対策

区分	取組内容	取組機関	これまでの取組	今後の予定
被害の軽減、早期復旧・復興のための対策	防災教育	小樽開発建設部 ニセコ町 俱知安町 真狩村 京極町	<ul style="list-style-type: none"> ○蘭越小学校において防災学習を実施(小樽開発建設部) ○地域住民を対象とした防災意識向上講演会の開催(小樽開発建設部) ○ニセコ町(市街地区)で防災ガイドマップづくり「防災さんぽ」を実施(ニセコ町、北海道大学、北海道放送) ○町内小学校において防災学習を実施(俱知安町) ○真狩小学校において防災学習を実施(真狩村) ○一口防災学校(京極小学校) 京極町で起こりうる災害についての知識をもち、避難所が開設された際、思いやりの心や協力する大切さを学ぶ(京極町) ○Dohasugi体験会(京極町PTA連会) ○自助・共助の取組の必要性を学習し、避難所運営の図上訓練を実施(京極町) 	<ul style="list-style-type: none"> ○引続き実施(小樽開発建設部、ニセコ町、俱知安町、真狩村) ○自家発電機をはじめとする設備・資機材、備蓄物資を定期的に点検し、有用性を高めることで災害予防に努め、避難行動を支援するためのハード対策とともに、情報提供等から防災意識の啓発、防災教育の充実などソフト対策の両面から継続して取り組んでいく(京極町)
	訓練の実施	喜茂別町	<ul style="list-style-type: none"> ○喜茂別町建設協会及び関係機関との水防共同訓練成果を報告し、水害時における河川被害拡大防止を図るために必要な教訓・反映事項を明確にして、実効的な計画・マニュアル等の充実に努め、有事に備えるための訓練を実施 ○河川水位の上昇を想定し、現地に大型発電機、ポンプを設置し、迅速に対応できるよう訓練を行い、対応手順の確認及び問題点がないか確認した 	<ul style="list-style-type: none"> ○災害時迅速な対応ができる体制づくりを構築し、防災資機材等を、減災に努める ○次年度以降、住民参加型の防災訓練等を予定
	水防工法実技訓練の実施	蘭越町	<ul style="list-style-type: none"> ○尻別川河川公園(ランラン公園)において水防工法実技訓練を実施 	○引続き実施
	地震津波避難訓練の実施	蘭越町	<ul style="list-style-type: none"> ○河口部の港地区において地震津波対策訓練の実施 	○引続き実施
	タイムラインを活用した関係機関との連携による訓練の実施	小樽開発建設部 後志総合振興局 蘭越町	<ul style="list-style-type: none"> ○タイムラインを活用した訓練の実施 参加機関:小樽開発建設部、後志総合振興局、蘭越町、羊蹄山ろく消防組合、俱知安警察署 	○引続き実施

(1/2)

流域治水プロジェクトに基づく各種対策の取組内容一覧

被害の軽減、早期復旧・復興のための対策

区分	取組内容	取組機関	これまでの取組	今後の予定
被害の軽減、早期復旧・復興のための対策	平時における地域防災支援	札幌管区気象台	<p>＜全般の取り組み＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ○講演や懇談などをとおして、防災気象情報の利活用に関する普及・啓発の活動を実施し、災害発生時等にそれらの情報を有効に利用して、被害の軽減に役立てていただく <p>＜個別の取り組み＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ○7月に開催された「後志総合振興局管内防災機関連絡会議及び後志地方河川・道路防災連絡協議会」、10月に後志総合振興局主催で開催された「北海道地域防災マスター認定研修会」にそれぞれ参加し、防災気象情報の利活用に関する啓発活動を実施した ○12月までに、後志総合振興局・ニセコ町・留寿都村・喜茂別町・京極町・俱知安町・蘭越町と懇談を実施し、その中で防災気象情報の利活用に関する解説を行った。真狩村についても、年度内に懇談を実施する予定である 	<ul style="list-style-type: none"> ○R5年度と同様に、各種会議等における講演や、町村との個別懇談などをとおして、防災気象情報の利活用に関する啓発活動を実施する ○気象防災ワークショップの推進など、防災気象情報の利活用に関する普及・啓発の活動を一層推し進める。
	災害発生時、または発生が見込まれる場合の地域防災支援	札幌管区気象台	<p>＜全般の取り組み＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ○適時・的確な防災気象情報の発表により、自治体や関係機関の防災対応を支援する <p>＜個別の取り組み＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ○関係町村に対して大雨、洪水の警報を発表した事例は、1回(俱知安町・洪水)のみであった ○出水期を通して、大雨などに連動して町村から電話による問い合わせをのべ11回受け、解説を行った 	<ul style="list-style-type: none"> ○R5年度と同様に、適時・的確な防災気象情報の発表を行う ○自治体等にJETT(気象庁防災対応支援チーム)を速やかに派遣し、詳細な気象情報の提供や解説を行い、自治体等の防災活動・応急復旧活動などを支援する ○ホットラインによる防災対応への助言を行う ○事後には、関係機関とともに「振り返り」を実施し、情報内容や伝達のタイミング・手段などについての改善点を探り、改善を図る
	公共施設の浸水想定区域外への設置・耐水化	俱知安町	<ul style="list-style-type: none"> ○尻別川の氾濫があった場合でも機能できるよう、防災機能を2階以上に設置するなど 俱知安町役場新庁舎の耐水化を実施。 	○R3新庁舎完成
	共同点検	小樽開発建設部、蘭越町、羊蹄山ろく消防組合の共同で実施	<ul style="list-style-type: none"> ○水害リスクの高い箇所の共同点検の実施 	○引き続き実施

(2/2)

小樽開発建設部の取組

【小樽開発建設部】流域治水プロジェクトに基づく各種対策の概要について

氾濫をできるだけ防ぐ・減らす為の対策

■取組内容(河道掘削)(R3～R5)

・豊国地区の河道掘削を実施。

- ・R3:33,000m³
- ・R4:15,000m³
- ・R5:11,000m³

実施箇所図



河道掘削状況(R5年度)



河道掘削状況(R5年度)



●今後の予定：引き続き河道掘削の実施

【小樽開建、蘭越町】流域治水プロジェクトに基づく各種対策の概要について

被害対象を減少させるための対策

■取組内容(河川掘削土を活用した嵩上げ等の検討)

・水害リスクがある地区の被害軽減に向けて、河道掘削土を有効活用した、土地嵩上げ等の検討・調整を進めている。嵩上げした土地の避難ヤードへの活用なども検討中であり、浸水被害軽減が期待できる。

また、道営農地整備事業と連携した農地嵩上げや、大規模な宅地造成の基盤盛土へ活用している。

■嵩上げ等の検討

・蘭越町と土地嵩上げ等の検討・調整を実施中



実施箇所図



■宅地造成への活用

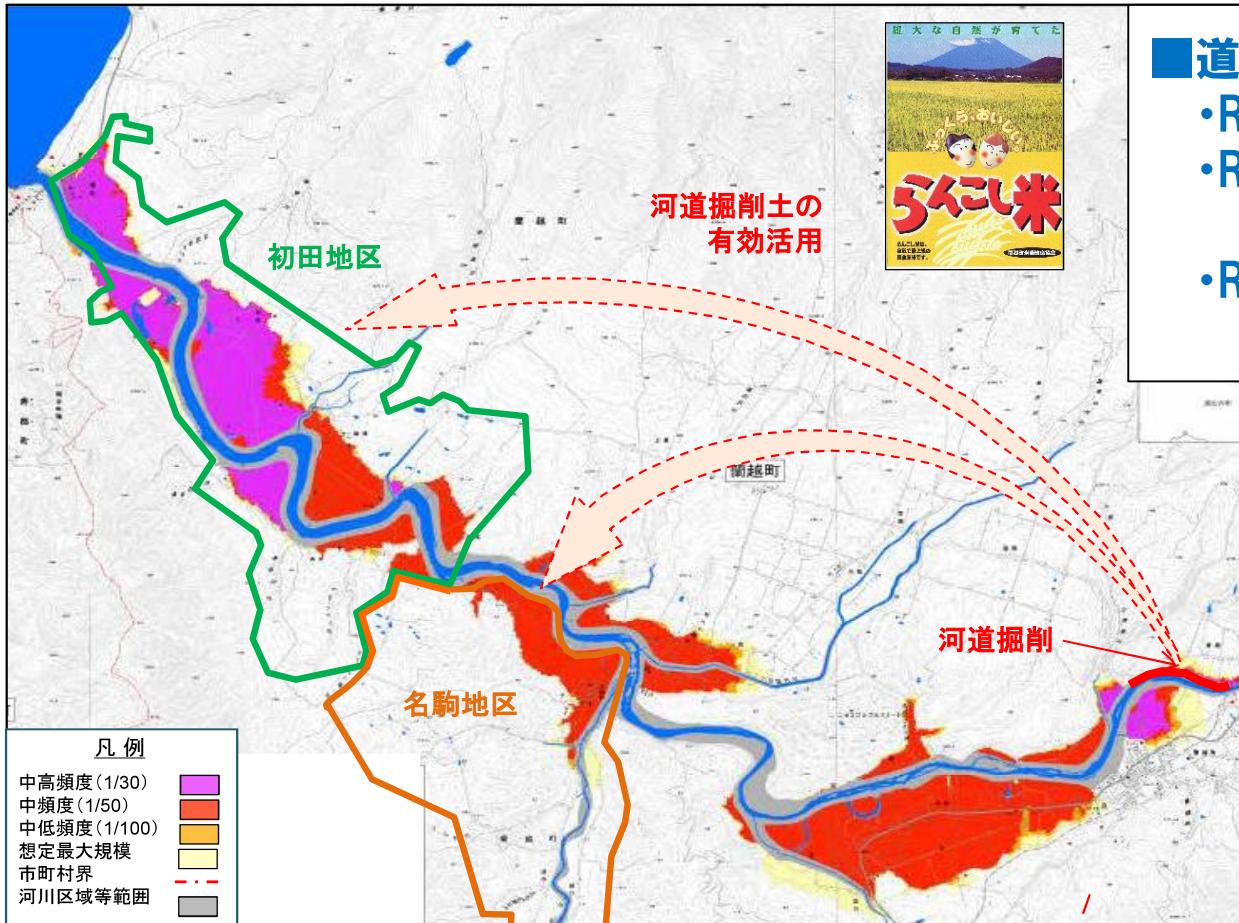
・R5:8,000m³
R5で完了

■「ニセコミライ」完成イメージ図



【小樽開建、蘭越町】流域治水プロジェクトに基づく各種対策の概要について

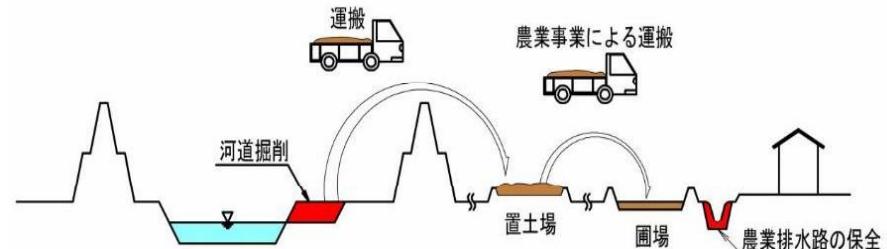
被害対象を減少させるための対策



■道営農地整備事業との連携

- ・R3: 名駒地区(4,500m³)
- ・R4: 名駒地区(8,500m³)、初田地区(2,400m³) 計10,900m³
- ・R5: 名駒地区(6,300m³)、初田地区(5,100m³) 計11,400m³

■道営農地整備事業との連携実施状況



○ 尻別川沿いの浸水被害リスクが高い箇所を中心に農地の嵩上げを実施。地元農家からの要望により河道掘削土を農地に搬入することで、土砂確保に要するコスト縮減と客土厚増等による生産性の向上が期待できる。

今後の予定

- ・嵩上げ検討、道営農地整備事業との連携は、引き続き実施。
- ・宅地造成への活用はR5完了。

【小樽開発建設部】流域治水プロジェクトに基づく各種対策の概要について

被害の軽減、早期復旧・復興のための対策

■取組内容(防災教育)(R3～R5)

- ・蘭越小学校において防災学習を実施。



蘭越小学校防災学習(R4年度)



蘭越小学校防災学習(R5年度)

今後の予定

- ・引き続き実施

【小樽開発建設部】流域治水プロジェクトに基づく各種対策の概要について

被害の軽減、早期復旧・復興のための対策

■取組内容(防災教育)(R3～R5)

- ・地域住民を対象とした防災意識向上講演会の開催。



防災講演会(蘭越ひばり幼稚園) (R4年度)



防災講演会 (R5年度)

今後の予定

- ・引き続き実施

【小樽開発建設部他】流域治水プロジェクトに基づく各種対策の概要について

被害の軽減、早期復旧・復興のための対策

■取組内容(タイムラインを活用した関係機関との連携による訓練の実施)(R4)

- ・タイムラインを活用した訓練の実施。

※参加機関:小樽開発建設部、後志総合振興局、蘭越町、羊蹄山ろく消防組合、俱知安警察署



今後の予定

- ・来年度以降も継続して実施していく。

【小樽開発建設部】流域治水プロジェクトに基づく各種対策の概要について

被害の軽減、早期復旧・復興のための対策

■取組内容(水害リスクの高い箇所の共同点検)

- ・蘭越町、羊蹄山ろく消防組合、俱知安警察署とともに
重要水防箇所や水防資機材の備蓄状況を確認

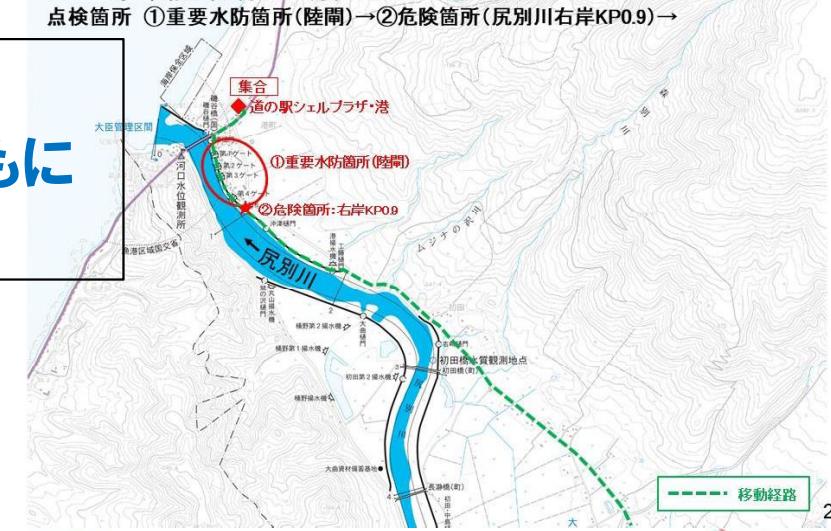


今後の予定
・引き続き実施

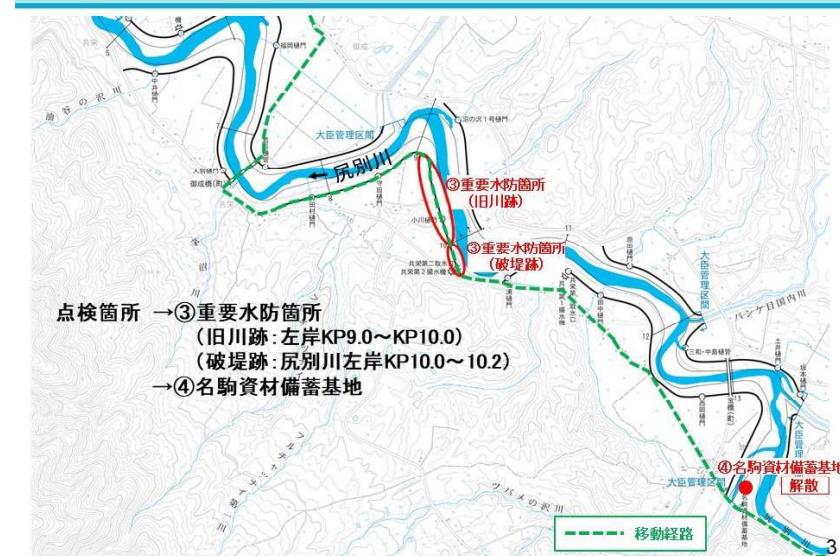
行程①

日 時 令和5年6月14日(水) 10:00~11:30

点検箇所 ①重要水防箇所(陸閘)→②危険箇所(尻別川右岸KP0.9)→



行程②



北海道森林管理局 後志森林管理署の取組

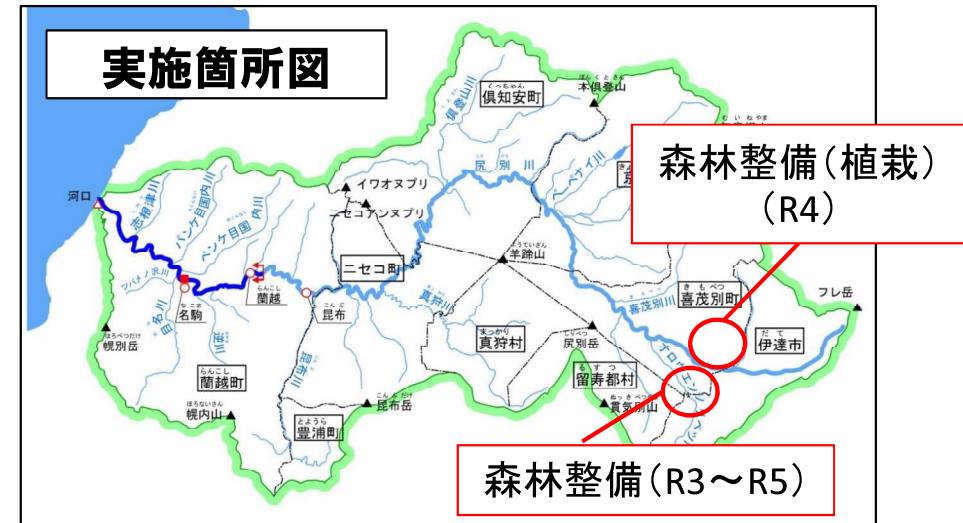
【後志森林管理署】流域治水プロジェクトに基づく各種対策の概要について

氾濫をできるだけ防ぐ・減らす為の対策

■取組内容(森林整備)(R3～R5)

・伊達市大滝区において森林整備を実施

- ・R3:間伐(240ha)
- ・R4:複層伐(16ha)、植栽(13ha)
- ・R5:植栽(16ha)



●今後の予定:引き続き植栽木の保育作業を予定

後志総合振興局 小樽建設管理部の取組

氾濫をできるだけ防ぐ・減らす為の対策

■取組内容(河道掘削、堤防整備)

- ・尻別川において、堤防整備を実施。
(R4:30m、樋門1箇所 R5:720m)
- ・ルベシベ川において、河道掘削を実施。
(R3:4,300m³ R4:5,500m³ R5:4,000m³)

実施箇所図



河道掘削状況(ルベシベ川:R5年度)

堤防整備完成(尻別川:R5年度)

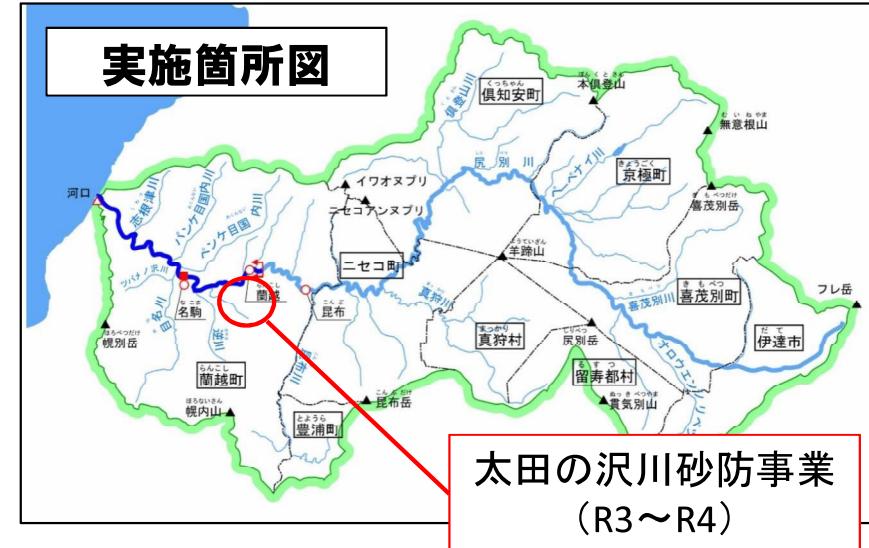


●今後の予定:引き続き、河道掘削、堤防整備を実施予定。

氾濫をできるだけ防ぐ・減らす為の対策

■取組内容(砂防関係施設の整備)(R3～R4)

- 令和4年度太田の沢川砂防事業完成



●今後の予定:令和4年度事業完了

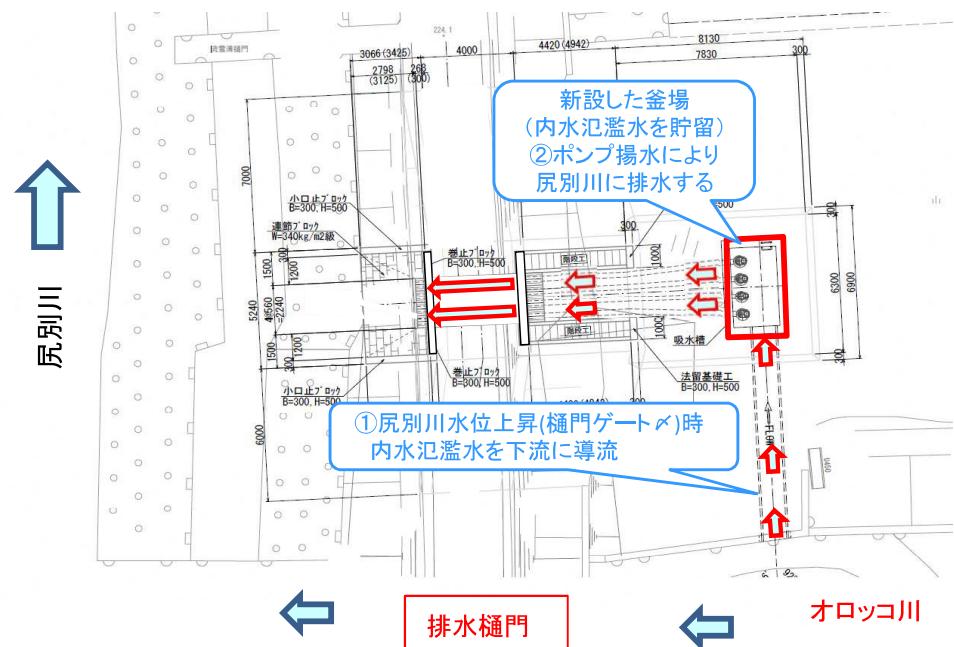
氾濫をできるだけ防ぐ・減らす為の対策

■取組内容(雨水流出を抑制する流出抑制対策の促進) (R4)

- ・オロッコ川において、釜場整備による内水氾濫の軽減



オロッコ川釜場整備(R4年度)



●今後の予定:喜茂別川において、2箇所の釜場整備を実施予定。

後志総合振興局 農村振興課の取組

【後志総合振興局農村振興課】流域治水プロジェクトに基づく各種対策の概要について

氾濫をできるだけ防ぐ・減らす為の対策

■取組内容(農業排水路整備)(R3～R5)

・農業用排水路整備を実施。

- ・R3:初田、大谷、蘭越地区(計1.8km)
- ・R4:初田、大谷、豊国地区(計2.1km)
- ・R5:豊国地区(計0.5km)

実施箇所図

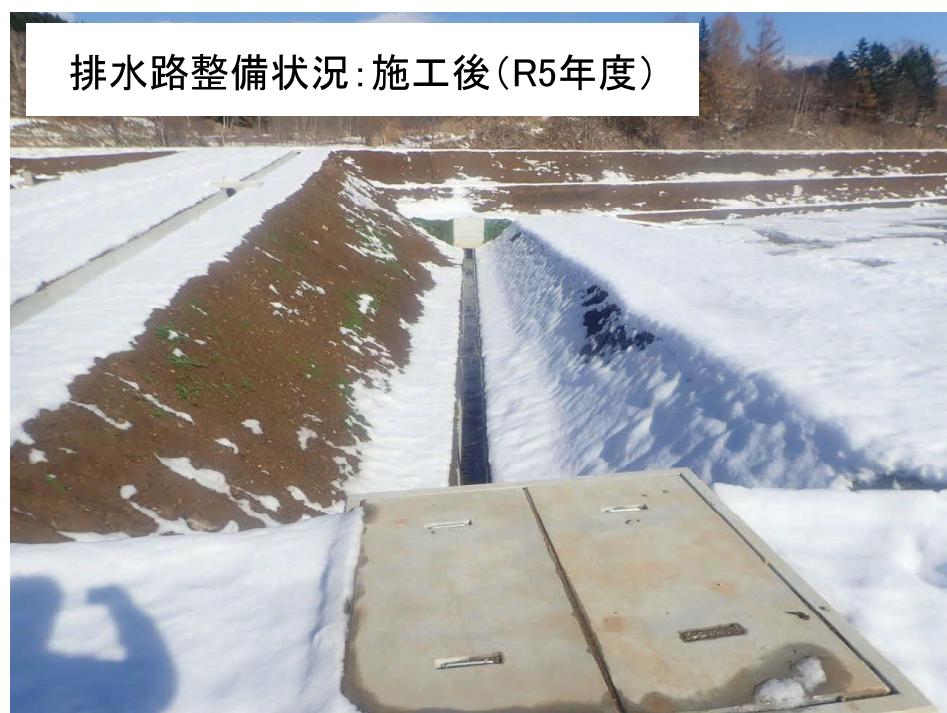
排水路整備(R3～R5)



排水路整備状況:施工前(R5年度)



排水路整備状況:施工後(R5年度)



●今後の予定:蘭越地域で排水路整備を予定

蘭越町の取組

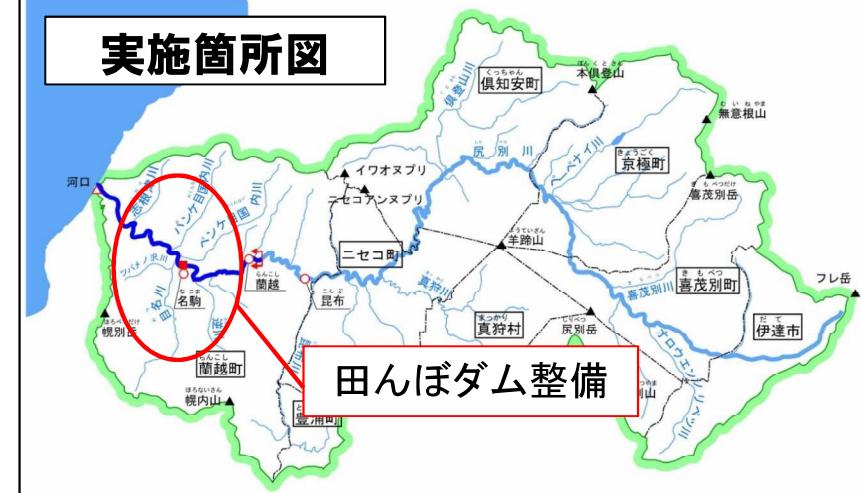
【蘭越町】流域治水プロジェクトに基づく各種対策の概要について

氾濫をできるだけ防ぐ・減らす為の対策

■取組内容(田んぼダムの整備)

・多面的機能支払交付金を活用し、田んぼダムを整備。
R5～は、多面的機能支払交付金の加算措置に申請し、
田んぼダムの取組を強化している。
また、ある地区では、田んぼダムで使いやすいよう、堰板
の改良に取り組んでいる。
(田んぼダムを整備している水田総面積:約1,570ha)

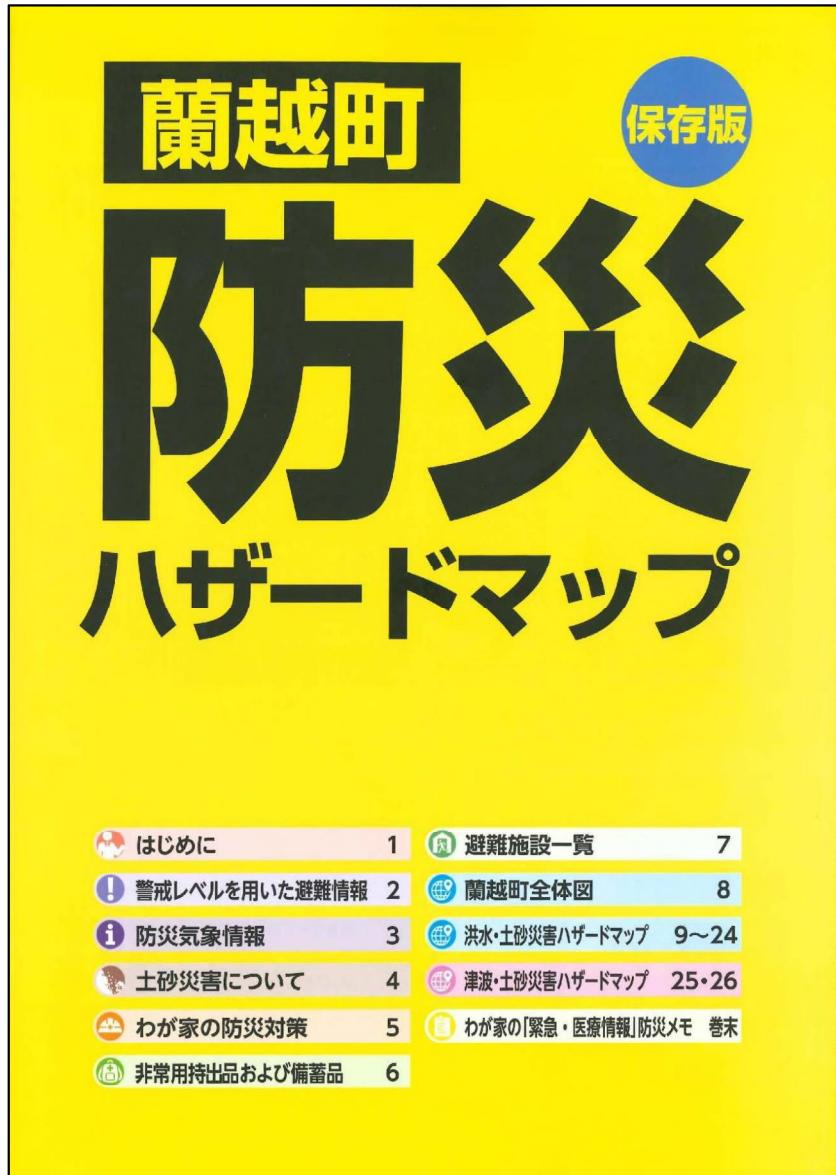
実施箇所図



●今後の予定:今後も田んぼダムを整備し、維持していく。

【蘭越町】流域治水プロジェクトに基づく各種対策の概要について

被害対象を減少させるための対策



■取組内容(R5)

- ・ハザードマップの更新

●今後の予定

- ・英語版を公表予定

【蘭越町】流域治水プロジェクトに基づく各種対策の概要について

被害の軽減、早期復旧・復興のための対策

- 取組内容(水防工法実技訓練の実施)(R3:コロナのため中止、R4～R5:開催)
・尻別川河川公園(ランラン公園)において水防工法実技訓練を実施。



今後の予定

- ・来年度以降も継続して実施していく。

【蘭越町】流域治水プロジェクトに基づく各種対策の概要について

被害の軽減、早期復旧・復興のための対策

■取組内容(地震津波避難訓練の実施)(R3～R5)

- ・河口部の港地区において地震津波対策訓練の実施



今後の予定

- ・来年度以降も継続して実施していく。

ニセコ町の取組

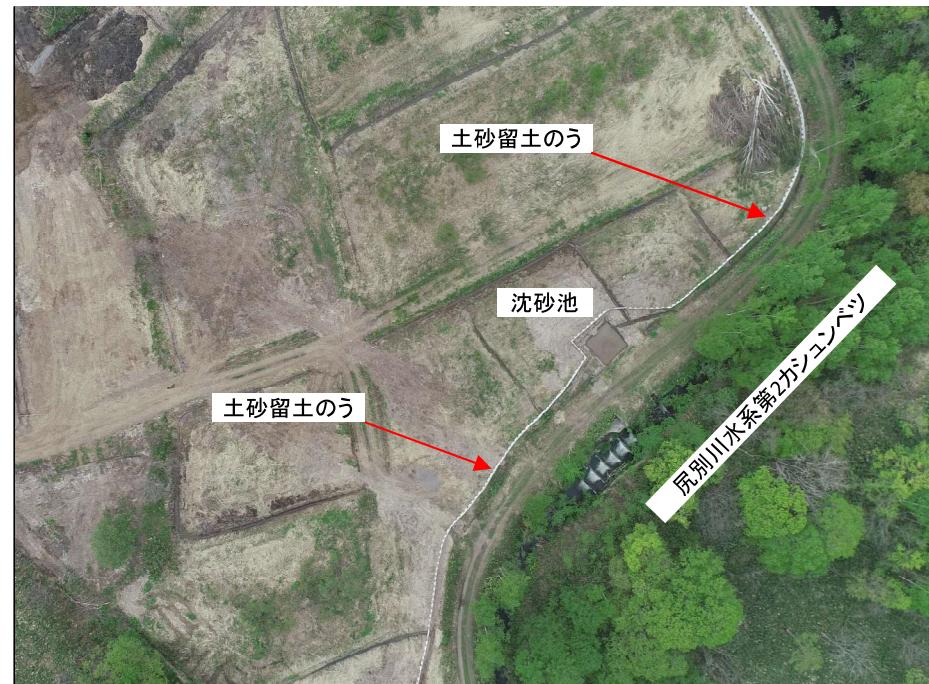
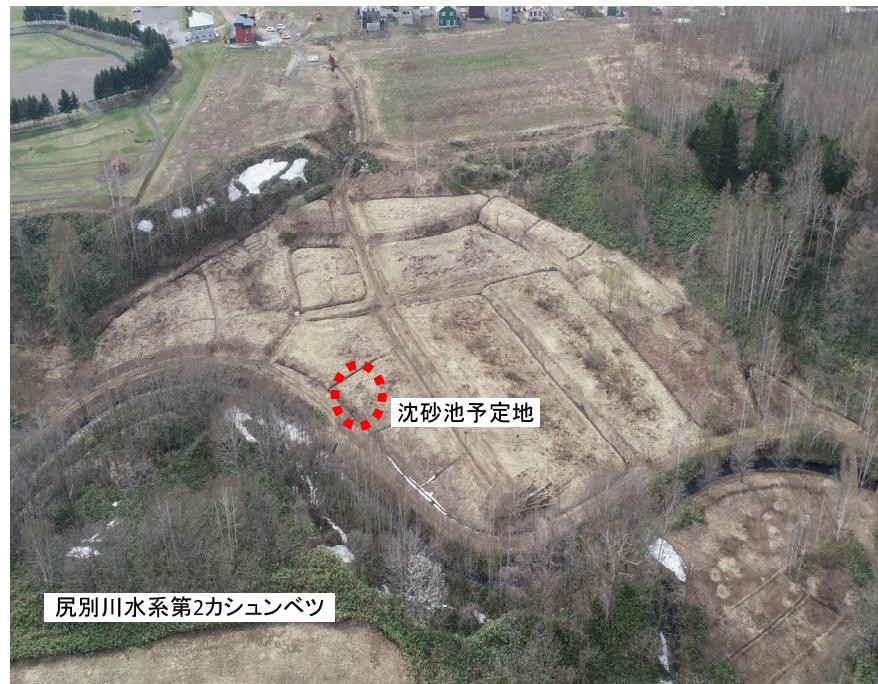
【ニセコ町】流域治水プロジェクトに基づく各種対策の概要について

氾濫をできるだけ防ぐ・減らす為の対策

■取組内容(土砂の流出対策)(R3~R5)

- ・土砂の流出防止を実施

実施箇所図



●今後の予定:・R6の春に、沈砂池の状況を確認し、必要に応じて土砂を撤去

【ニセコ町】流域治水プロジェクトに基づく各種対策の概要について

被害の軽減、早期復旧・復興のための対策

■取組内容(防災教育)(R3～R5)

- ・ニセコ町、北海学園大学、北海道放送の三者共催による防災マップづくり「防災さんぽ」の実施
- ・まちづくり委員会の小・中・高生と大学生が町歩きをして避難施設などを確認し、地図を作成



防災教育(R5年度)

今後の予定

- ・ニセコ町内の各地区で防災マップづくりを引き続き実施

真狩村の取組

【真狩村】流域治水プロジェクトに基づく各種対策の概要について

氾濫をできるだけ防ぐ・減らす為の対策

■取組内容(R3～R5)

- 普通河川の流木撤去。



●今後の予定：引き続き実施

【真狩村】流域治水プロジェクトに基づく各種対策の概要について

氾濫をできるだけ防ぐ・減らす為の対策

■取組内容(R3～R5)

- ・沈砂池設置 ※畑の土が流出しないように沈砂池を設置し、河川への流入を防ぐ。
- ・心土破碎 ※畑の土が流出しないよう大雨時や融雪時の対策をし、河川への流入を防ぐ。

実施箇所図



沈砂池設置、心土破碎
(R3～R5)

沈砂池設置状況(R5年度)



心土設置状況(R5年度)



●今後の予定：引き続き実施

【真狩村】流域治水プロジェクトに基づく各種対策の概要について

被害の軽減、早期復旧・復興のための対策

■取組内容(防災教育)(R4)

- ・真狩小学校において防災学習を実施。



今後の予定

- ・引続き実施予定

留寿都村の取組

【留寿都村】流域治水プロジェクトに基づく各種対策の概要について

被害対象を減少させるための対策

留寿都村防災ガイド

保存版

家族で話し合って災害に備えよう!

ハザードマップの見方

この防災ガイドには、留寿都村の土砂災害のおそれのある箇所、避難所などを掲載しています。土砂災害は、マップに示した箇所以外でも起こることがありますので、ご注意ください。

地図の地区を示しています
土砂災害危険箇所を示しています

ハザードマップ 市街地区

一時避難場所、避難所を掲載しています

地図上の表記の説明を掲載しています

避難所一覧

■取組内容(R5)

- ・ハザードマップの更新
※対象河川：登延頃川他2河川

●今後の予定

- ・個別避難計画への反映
- ・浸水域の住民に対する防災訓練の実施

喜茂別町の取組

【喜茂別町】流域治水プロジェクトに基づく各種対策の概要について

被害の軽減、早期復旧・復興のための対策

■取組内容(訓練の実施)(R5.7.25実施)

- ・喜茂別町建設協会及び関係機関との水防共同訓練成果を報告し、水害時における河川被害拡大防止を図るために必要な教訓・反映事項を明確にして、実効的な計画・マニュアル等の充実に努め、有事に備えるための訓練を行った。
- ・河川水位の上昇を想定し、現地に大型発電機、ポンプを設置し、迅速に対応できるように訓練を行い、対応手順の確認及び問題点がないか確認した。



今後の予定

- ・災害時迅速な対応ができる体制づくりを構築し、防災資機材等を、減災に努める。
- ・次年度以降、住民参加型の防災訓練等を予定している。

京極町の取組

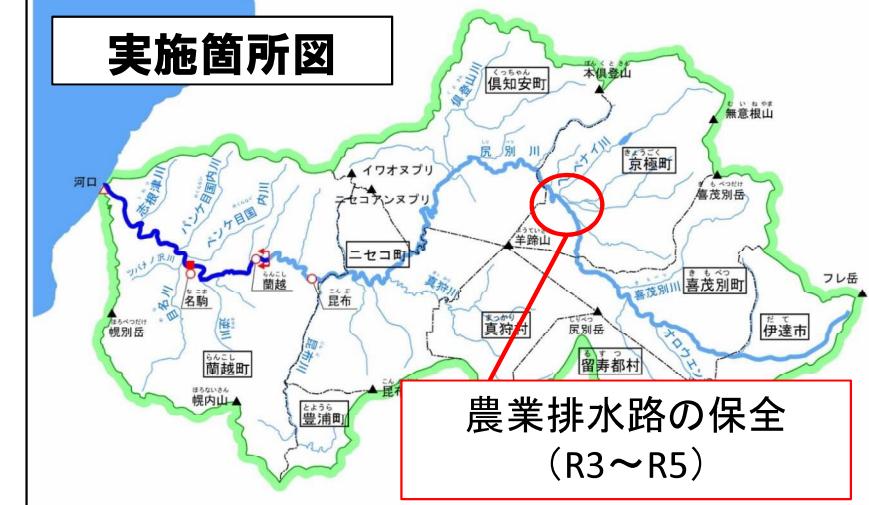
【京極町】流域治水プロジェクトに基づく各種対策の概要について

氾濫をできるだけ防ぐ・減らす為の対策

■取組内容(R3～R5)

- 農業排水路の保全(草刈り・土砂除去等)

実施箇所図



農業排水路の保全(R5年度)



農業排水路の保全(R5年度)



●今後の予定：農業用排水路としての機能を失うことがないよう、適切に管理していくとともに、地域活動組織とも連携を図りながら今後も継続して保全に努めていく。

【京極町】流域治水プロジェクトに基づく各種対策の概要について

氾濫をできるだけ防ぐ・減らす為の対策

■取組内容(R3～R5)

- ・沈砂施設貯留機能保全(土砂除去)

実施箇所図



沈砂施設貯留機能保全(R5年度)



沈砂施設貯留機能保全(R5年度)



●今後の予定：今後も沈砂施設としての貯留機能を失わせないよう適切な管理に取り組んでいく。

【京極町】流域治水プロジェクトに基づく各種対策の概要について

氾濫をできるだけ防ぐ・減らす為の対策

■取組内容(R3～R5)

- ・生物の生育・生息環境、河川景観の保全(流木の撤去、ゴミ拾いや草刈り)



実施箇所図



生物の生育・生息環境、河川景観の保全
(R3～R5)



●今後の予定：豊かな河川環境の保全・創出を目指して、河川クリーン作戦やゴミ拾いボランティア活動、また、景観保持を目的とする活動組織等と協力して、準絶滅危惧種のバイカモ等希少な動植物の生育環境、美しい河川の形成と保全がはかられるよう努めていく。

【京極町】流域治水プロジェクトに基づく各種対策の概要について

氾濫をできるだけ防ぐ・減らす為の対策

■取組内容(R3)

- ・水防活動及び排水活動に資する資機材整備
(排水ポンプの設置)
 - ・排水ポンプを6台購入し、釜場に配備し、試運転も実施。

実施箇所図



排水ポンプ設置(R3年度)



試運転状況(R3年度)

【京極町】流域治水プロジェクトに基づく各種対策の概要について

被害の軽減、早期復旧・復興のための対策

■取組内容(防災教育)(R3～R5)

- ・一日防災学校(京極小学校)の実施
- ・Doはぐ体験会(京極町PTA連合会)の実施

一日防災学校 (京極小学校)

京極町で起こりうる災害についての知識をもち、避難所が開設された際、思いやりの心や協力する大切さを学ぶ。

・京極町総務課



Doはぐ体験会 (京極町PTA連合会)

自助・共助の取組の必要性を学習し、避難所運営の図上訓練を実施。

- ・北海道後志総合振興局危機対策室
- ・京極町総務課



今後の予定

- ・自家発電機をはじめとする設備・資機材、備蓄物資を定期的に点検し、有用性を高めることで災害予防に努め、避難行動を支援するためのハード対策とともに、情報提供等から防災意識の啓発、防災教育の充実などソフト対策の両面から継続して取り組んでいく。

俱知安町の取組

【俱知安町】流域治水プロジェクトに基づく各種対策の概要について

被害対象を減少させるための対策



■取組内容(R5)

- ・ハザードマップの更新
- ・浸水想定区域の変更

●今後の予定

- ・R6.4月中に配布を予定

【俱知安町】流域治水プロジェクトに基づく各種対策の概要について

被害の軽減、早期復旧・復興のための対策

■取組内容(防災教育)(R3～R5)

- ・俱知安町内小学校において防災学習を実施。
・R3:西小学校、R4:俱知安小学校、R5:東小学校



東小学校防災学習(R5年度)

今後の予定

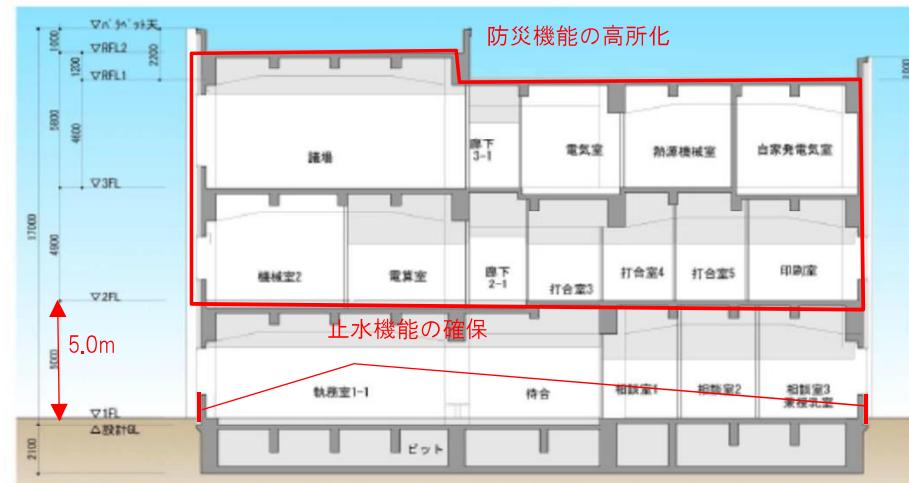
- ・引き続き実施

【俱知安町】流域治水プロジェクトに基づく各種対策の概要について

被害の軽減、早期復旧・復興のための対策

■取組内容(公共施設の浸水想定区域外への設置・耐水化)(R3)

- ・尻別川の氾濫があった場合でも機能できるよう、防災機能を2階以上に設置するなど俱知安町役場新庁舎の耐水化を実施



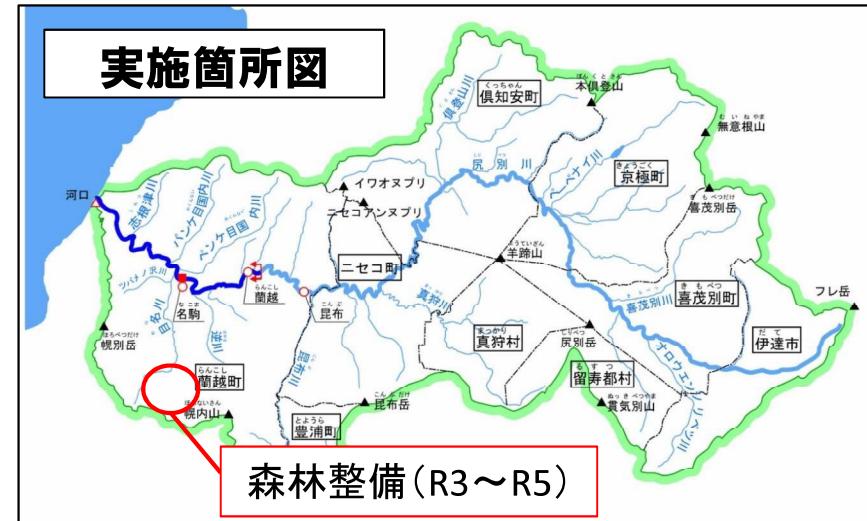
今後の予定
・R3新庁舎完成

森林整備センター 北海道水源林整備事務所の取組

【森林整備センター】流域治水プロジェクトに基づく各種対策の概要について

氾濫をできるだけ防ぐ・減らす為の対策

■取組内容(森林整備)(R3～R5)
・蘭越町の森林の除伐等の実施



●今後の予定：計画的に森林整備を実施予定

札幌管区気象台の取組

被害の軽減、早期復旧・復興のための対策

■取組内容(R3～R5)

①平時における地域防災支援

- ・防災気象情報の利活用に関する普及・啓発活動(関係会議・講習会における啓発活動:2回)を実施。
- ・後志総合振興局及び関係町村(7町村)との個別懇談(予定を含む)を実施。

②災害発生時、または発生が見込まれる場合の地域防災支援

- ・適時・的確な防災気象情報の発表(警報発表1回)。
- ・電話照会を受けての気象解説(関係町村に対してのべ11回)を実施。

札幌管区気象台の地域防災支援の取り組み

・地域毎の災害特性を踏まえた人材配置による「担当チーム」を編成。
担当チームの常設により、市町村と緊密な連携関係を構築。

担当チームの構成



市町村との連携関係構築の取り組み

○○町を訪問し、防災気象情報の利活用に関する懇談を実施。

○○地方の防災担当者会議に出席して、防災気象情報の利用方法に関する解説を実施。

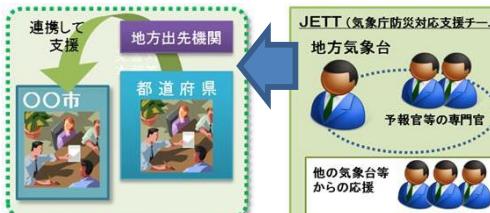
気象防災ワークショップの推進

- ・市町村等の防災担当者が防災気象情報を活用して、避難情報の発令など災害発生時の市町村の防災対応を疑似体験。
- ・避難情報の迅速な発令検討判断や伝達等ができるように。



積極的なJETT派遣やホットラインの実施

- ・気象解説等のため積極的に JETTを派遣



- ・ホットラインによる首長への助言を実施



「振り返り」の業務改善への活用

- ・災害時等の対応を振り返り、平時・緊急時の業務へフィードバック



■令和6年度 取組内容: 令和5年度に実施した各項目に加え、「①平時における地域防災支援」として、気象防災ワークショップの実施などをとおして、防災気象情報の利活用に関する普及・啓発の活動を一層推し進める。また、「②災害発生時、または発生が見込まれる場合の地域防災支援」として、迅速なJETT(気象庁防災対応支援チーム)派遣による詳細な気象解説や、ホットラインによる防災対応への助言を行うとともに、事後には関係機関と「振り返り」を行い、取り組みの改善を図る。